# 受け継ごり120年の伝統語り継ごり120年の歴史



愛知県立成章高等学校創立120周年記念リーフレット



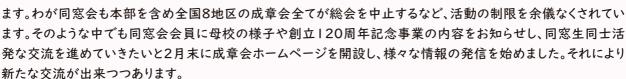
### 実行委員長挨拶

### 創立120周年を迎えて

創立120周年記念事業実行委員長 成章会会長 石黒 功

本校は藩校「成章館」を母体に田原尋常高等小学校付設の「成章館」として明治34 (1901)年に再興されて以来、本年120周年を迎えます。今日に至るまで25,000余名の卒業生が、地元東三河は元より、国内外各界、各方面で活躍しています。

さて昨年1月から新型コロナウイルス感染症が拡大し、世界的なパンデミックが続いてい



今回創立120周年を記念し、校内施設支援として体育館の緞帳、防球ネット、放送設備の更新、また創立90周年時に始まった国際交流基金の積み立てなどを行い、現役生徒の成長や母校の発展に寄与できればと存じます。

また今春には、成章と深い縁のあるオオタザクラの記念植樹を行いました。この桜は成章中学校卒(昭和4年)の植物画家、太田洋愛氏が岐阜県白川郷で偶々見つけ命名された八重桜です。植樹は、岐阜成章会会員の熱意に賛同した多くの同窓生のリレーで3年がかりで実現しました。歴史と伝統を大切にするとはこのような出会い、縁を大切にすることで、まさに同窓生が繋いだ「絆のサクラ」と呼べるのではないでしょうか。ちょうど今、田原市博物館で太田洋愛展も開催され、作品のみならず、その生涯、実績も紹介されています。小さい頃から絵を描くことが好きな少年が、大志を抱き努力を重ねる中で恩師に出会い薫陶を受け、植物画の道を究めたその生き方に触れて頂ければ幸いです。

最後に、田原市にもご多分に漏れず人口減、少子化の波が押し寄せていて、歴史と伝統を誇るわが母校成章も 過渡期を迎えています。今回記念事業として開催した、地元の各分野で活躍しておられる同窓生による座談会 でも、現役生徒代表がインタビュアーとなり様々な意見交換がなされました。今後関係者で対話を重ね、10 年、20年先を見据えた将来ビジョンを描き、渥美半島の中核校としての役割を果たしていけることを願っていま す。引き続き、関係各位の御指導、御協力のほど、よろしくお願いいたします。

# 校長挨拶

### 120年の伝統を受け継ぎ更なる発展を

<sup>校長</sup> 青山昌俊

秋も一段と深まり、木々の葉も色づく季節となりました。本日、この佳き日に、愛知県立成章高等学校創立 I 20周年記念式典を開催するにあたり、多数の御来賓の御臨席を賜り、誠にありがとうございます。新型コロナウィルス感染症拡大の影響により、教職員、生徒はリモートでの参加となります。この様な状況下でも工夫をして記念式典が執り行われることは、大きな喜びであります。



本校は明治34年田原尋常高等小学校付設の「成章館」として再興されて以来、東三河を代表する学校として 重要な役割を果たしながら、卒業生は県内は元より、全国各地で活躍しています。

残念ながら本校も少子化の波に抗いきれず、学級減が進み、現在の1、2年生は学年で5学級規模になりました。この様な状況であっても「文武両道」は受け継がれ、学習面では毎日の積み重ねにより、多数の生徒が全国の国公立大学をはじめ私立大学や専門学校に進学しています。就職希望者も公務員や地元企業に就職するなど着実な成果を上げています。また部活動でも県大会、東海大会、全国大会に出場するなどの活躍を続けています。

さて、生徒の皆さんは創立 I 20周年という節目の年の在校生です。本校の歴史と伝統の重みを感じていると思います。「受け継ごう I 20年の伝統 語り継ごう I 20年の歴史」というキャッチフレーズは I 20周年にふさわしい想いが込められています。今日は本校の歴史と伝統に想いを馳せるとともに、現在の自分を振り返る絶好の機会です。この記念すべき年に生徒として本校に身を置いたことに誇りを持ち、悔いのない高校生活を送ってください。皆さんの一層の努力で成章高校の伝統がより輝かしいものになることを期待しています。

結びに、本事業に御尽力を賜りました石黒功実行委員長をはじめ関係の皆様に、深く感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬ御支援、御鞭撻をお願い申し上げ御礼の言葉といたします。

# 記念式典

[YouTubeのライブ配信]

# 日時 令和3年10月20日(水) 午後2時30分~ 会場 崋山会館 レセプションホール

# 次第

開式の辞 実行委員長挨拶 来賓祝辞 感謝状贈呈 記念事業の紹介 キャッチフレーズ、ロゴマーク披露 校長挨拶 生徒代表挨拶 閉式の辞

	!	感謝状贈呈:	者(敬称略)		
歴代同窓会長	松井 昭				
歴代校長	青木睦彦	鈴木雅也	木藤政美		
歴代PTA会長	藤城公成	岩崎 仁	神谷康元	河合幹雄	浦山誠之
創立120周年	太田修平(	オオタザクラ資	資料提供)		
記念事業功労者	原田秀嗣(	オオタザクラ割	引贈 本覚寺住	職)	

### 記念事業

#### ●記念式典の開催

記念式典は、令和3年10月20日に崋山会館からYouTubeのライブ配信で行います。

#### ②創立120周年記念リーフレットの発行

記念式典に合わせて創立120周年記念リーフレットを作成し、創立110周年以降の10年間の記録を生徒の皆さんの活躍とともに紹介します。

#### ❸国際交流基金の積立

平成2年(1991)に当時の田原町(現田原市)は、ジョージタウン市(アメリカ合衆国ケンタッキー州)と姉妹都市になりました。その翌年、本校はジョージタウン市にあるスコット高校と姉妹校提携し、以来スコット高校に生徒を派遣しています。これら短期研修派遣等の国際交流事業に充てるため、基金の充実を図ります。

#### △緞帳の整備(舞台用諸幕を含む)

体育館の緞帳等の老朽化に伴い、緞帳等の舞台用諸幕及び装置関係一式を新たに整備します。

#### 6体育館防球ネットの更新

体育館防球ネットを更新し、体育館設備の適切な維持管理を行います。

#### 6体育館放送設備の更新

体育館放送設備の老朽化に伴い、調整室機器、舞台袖機器、スピーカー、マイク等の設備を更新します。

#### 7創立 | 20周年記念植樹、説明板の設置

令和3年4月30日、本校中庭においてオオタザクラ植樹式及び説明板の 除幕式を行いました。

オオタザクラは、世界遺産白川郷にある本覚寺から本校創立120周年を記念して移植したものです。このサクラは、旧制成章中学校卒業の太田洋愛が本覚寺で発見した新種の八重桜で、その名にちなみ命名されました。



太田洋愛の功績を広く知っていただく啓発活動を行います。田原市博物館では、 10月2日(土)から11月28日(日)まで企画展「日本ボタニカルアートの巨星 太田洋愛展」が開催されています。



オオタザクラ:太田洋愛

#### **②**部活動支援

劣化の著しい部活動施設の整備を行うもので、野球部雨天練習場のシート張替え及びバレーボールの支柱を 更新し、活動を支援します。

### 創立 | 20周年キャッチフレーズ、ロゴマーク

### 受け継ごり120年の伝統語り継ごり120年の歴史

12 th

Anniversary

SEISHO HIGH SCHOOL

●キャッチフレーズ 3年5組 今田 葵さん

●ロゴマーク 3年5組 渡邉ひよりさん

編集 愛知県立成章高等学校創立120周年記念事業実行委員会 TEL 0531-22-0141 FAX 0531-22-6466 〒441-3421 愛知県田原市田原町池/原1番地 令和3年10月20日 発行





# 創立120年のあゆみ

創立120周年にあたり、本校の沿革と生徒の活躍をまとめました。

### ■ 創立以前

1803	享和3	伊能忠敬の測量隊が田原藩領を訪れ、その技術力に感嘆した藩医の萱生玄淳(玄順) が学問の重要性を藩主に進講する。
1810	文化7	9 月に藩校が現在の田原中部小学校敷地の東側部分に創建され、文武両道を目標に藩 に貢献できる人物の養成を始める。
1811	文化8	藩校が「成章館」と名付けられ、四書五経を中心とした儒学のほか、柔術、剣術、弓術、 馬術などが開講される。
1871	明治4	7月に廃藩置県により藩校成章館は廃校となる。その後、校舎を利用した社校、義校、 義塾、高等補習科が続く。

### ■ 創立(1901年)から創立110周年(2011年)まで

1901	明治34	4月に「田原尋常高等小学校付設成章館」が、田原町長山本右太郎の尽力によって創立し、 成章館が再興する。修業年限は2か年で60人の定員とし、教室は巴江神社の社務所も 利用しながら、修身、国語、数学、理科、体操の各科目を学ぶ。
1913	大正2	4月から修業年限を3か年に改め、校舎を現在の池ノ原   番地に移すことを決定し、 6月には新校舎へ移転し、7月に落成式を行う。
1915	大正4	3月に現在にも続く雑誌『成章』第   号が発行され、8月には成章館の同窓会『会報』 の第   号も発行される。
1916	大正5	4月に「田原町立中学成章館」の認可文書が文部省から届き、生徒募集をしたところ 130名の応募があり選抜試験を行う。
1920	大正9	4月に「渥美郡立成章中学校」となる。新入生の 9割以上が郡内の出身者で構成され、 運動場も校舎の北側の現在地に整備される。
1923	大正12	4月に「愛知県成章中学校」となる。それに先立ち、3月に木造の旧本館が完成し、 正門が現在地に移転する。
1932	昭和7	10月に成章館の再興に尽力された前田原町長の山本右太郎翁の銅像が完成し、全校生徒が参列し除幕式が行われる。
1937	昭和12	この年に「愛知県成章中学校校歌」が制定される。
1943	昭和18	4月に山本右太郎翁の銅像が、第二次世界大戦のための金属回収により、池ノ原公園 にある渡辺崋山の銅像とともに供出となる。
1944	昭和19	第二次世界大戦が激しくなり、豊川海軍工廠や日本曹達田原工場、小野田セメント 田原工場へと学徒動員される。
1645	昭和20 …	8月7日の豊川海軍工廠の爆撃で、成章中学校の3年生2名が犠牲になる。
1945	····································	8月14日の渥美線の銃撃事件で、成章中学校の2年生1名と1年生5名が犠牲になる。
1948	昭和23 …	4月に「愛知県立成章高等学校」と「愛知県立成章高等学校併設中学校」と「愛知県 成章中学校」が告示され、この年から男女共学となる。
		IO月に「愛知県立成章高等学校」に整備統合され、新制高等学校として全日制課程 普通科と定時制課程普通科が改めて設置される。
1952	昭和27	2月に石森延男作詞、下総皖一作曲による「愛知県立成章高等学校校歌」が制定される。
1955	昭和30	この年に久松文彦作詞、川上均作曲による「愛知県立成章高等学校応援歌」が制定 される。
1956	昭和31	8月に高知県で開催されたインターハイで、陸上部の三浦喜久子さんが女子 200m に出場し、4位に入賞する。

		5月に東京都で開催された国民珠算競技大会で、珠算部の光松玲子さんが読上暗算で優勝、読上算で3等となり、朽木宏子さんが読上算で2等、米沢昌子さんが読上算で3等となる。	
1958	昭和33	8月に大阪府で開催された全日本珠算選手権大会で、珠算部の光松玲子さんが読上算で 3等、読上暗算で優良賞となり、米沢昌子さんが伝票暗算で優良賞となる。	
1959		5月に東京都で開催された国民珠算競技大会で、珠算部の光松玲子さんが読上暗算で2等となり、田中光子さんが読上算で3等となる。	
	昭和34	11月に東京都で開催された全日本高等学校珠算競技大会で、珠算部が団体総合準優勝となり、室田紘子さんが個人総合で優勝、読上暗算で2等、読上算で3等、田中光子さんが読上暗算で優勝、米沢昌子さんが読上暗算で2等となる。	
		11月に東京都で開催された全国珠算競技大会で、珠算部が団体総合3等となり、田中光子さんが個人総合で4等、読上算と読上暗算で3等、室田紘子さんが個人総合で5等、読上暗算で3等、米沢昌子さんと光松玲子さんがそれぞれ個人総合で5等となる。	
		5月に東京都で開催された国民珠算競技大会で、珠算部の田中光子さんが読上暗算で 優勝する。	
1960	昭和35	6月に東京都で開催された全日本選手権大会で、陸上部の松本幸人さんが男子ジュニア 800mに出場し、3位に入賞する。	
		8月に秋田県で開催されたインターハイで、弓道部が女子団体に出場し技能優秀校に 選ばれ、小林みな子さんが個人の部で技能優秀賞を受賞する。	
1961		8月に愛知県で開催された全国高等学校珠算大会で、珠算部の室田紘子さんが読上算で 3等となる。	
	昭和36	8月に大阪府で開催された全日本珠算選手権大会で、珠算部が団体競技で2等となり、 室田紘子さんが個人総合で2等、除暗算、乗算、見取暗算でそれぞれ3等、田中光子さん が伝票算で2等となる。	
		IO月に創立60周年記念式典が行われる。 また、第二次世界大戦の金属回収により台座のみになっていた山本右太郎翁の銅像が 再建される。	
		II月に東京都で開催された全日本高等学校珠算競技大会で、珠算部が団体総合優勝となり、田中光子さんと室田紘子さんがそれぞれ個人総合で2等、河合支代さんが個人総合と読上算で3等、読上暗算で2等となる。	
		11月に東京都で開催された全国珠算競技大会で、珠算部が団体総合2等となり、田中光子さんが個人総合で3等、読上算で優勝、読上暗算と胸乗算で3等、室田紘子さんが個人総合で4等、読上暗算で3等、福田洋子さんが個人総合で5等となる。	
1963	昭和38	この年度の新入生から、定時制の募集が停止となり、普通科5クラス、商業科2クラス、 家政科2クラスとなる。	
1965	昭和40	この年度の新入生から、Iクラス減り、普通科4クラス、商業科2クラス、家政科2クラス となる。	
		8月に現在の校舎本館が完成する。	
1966	昭和41	8月に青森県で開催されたインターハイで、陸上部の渡辺達夫さんが男子棒高跳に出場し、 8位に入賞する。	
1967	昭和42	8月に第2グラウンドが完成する。	
1968	昭和43	3月に校舎第1棟が完成する。	
1970	昭和45	4月に武道場が完成する。	
		4月に校舎第2棟が完成する。	
1971	昭和46	8月にプール(25m×9コース)が完成する。	

1972	昭和47	3月に兵庫県甲子園球場で開催された春の選抜高校野球大会に、野球部が出場する。初戦の対諫早戦で3対5と惜敗する。		
		月に第 回の蔵王山登頂マラソン大会が行われる。		
1976	昭和51	月に東京都神宮球場で開催された明治神宮野球大会に、野球部が出場する。 2回戦の対丸子実業戦で3対 と勝利を収め、準決勝の対早稲田実業戦は 対 0で敗退する。		
1981	昭和56	8月に千葉県で開催されたインターハイで、弓道部の真木紀絵さんが女子個人の部に出場し、 6位に入賞する。		
		10月に創立80周年記念式典が行われる。		
1982		3月に体育館が完成する。		
	昭和57	この年度の新入生は、2クラス減り、普通科4クラス、商業科1クラス、家政科1クラス となる。		
1983	07.4π.Ε.Q	3月に東京都で開催された全国高等学校弓道選抜大会で、弓道部が女子団体に出場し、 3位に入賞する。		
1965	昭和58	この年度の新入生から、2クラス増え、普通科5クラス、商業科2クラス、家政科1クラス となる。		
1984	昭和59	8月に秋田県で開催されたインターハイで、弓道部が男子団体に出場し、3位に入賞する。		
1985	昭和60	8月に石川県で開催されたインターハイで、弓道部が女子団体で優勝を果たす。		
1986	昭和61	8月に大阪府で開催された全国高等学校総合文化祭のポスター部門に、美術部の作品が 愛知県代表として出品され、最優秀賞を受賞する。		
1987	昭和62	3月に校舎第2棟の西側に産振棟が増設され、完成する。		
1991	平成3	9月にアメリカ合衆国ケンタッキー州にあるスコット高校と姉妹校の調印式を行い、 この年から短期研修派遣が行われる。		
	•	10月に創立90周年記念式典が行われる。		
1993	平成5	この年度の新入生から、家政科が生活文化科となる。		
2000	平成12	2月に弓道場が完成する。		
2001	平成13	10月に創立100周年記念式典が行われる。		
2004	平成16	2月に東京都で開催された青少年読書感想文全国コンクールで、伊藤むつみさんが 毎日新聞社賞を受賞する。		
2007	T. # 1.0	この年度の新入生から、1クラス減り、普通科5クラス、商業科1クラス、生活文化科1クラス となる。		
2006	平成18 -	IO月に兵庫県で開催された国民体育大会で、弓道部の田村知也さんが男子個人として 出場し、遠的で優勝を果たし、近的で7位に入賞する。		
2005	平成19	3月に茨城県で開催された全国高等学校弓道選抜大会で、弓道部の高瀬和也さんが 男子個人に出場し、8位に入賞する。		
2007		IO月に秋田県で開催された国民体育大会で、陸上部の小久保翔太さんが少年男子Bの部の IIOmHに出場し、8位に入賞する。		
2008	平成20	3月に兵庫県甲子園球場で開催された春の選抜高校野球大会に、野球部が出場する。 初戦の対駒大岩見沢戦で3対2と勝利を収め、第2戦の対平安戦では2対3と惜敗する。		
<del>-</del>		4月に選抜高校野球大会で、成章甲子園応援団が応援団賞の最優秀賞に選ばれる。		
2009	平成21	PTAの負担により、全普通教室と一部の特別教室に空調設備が配備される。		
2010	···· 平成22	この年度の新入生から、1クラス増え、普通科6クラス、商業科1クラス、生活文化科1クラス となる。		
		5月に甲子園出場基金によって、野球部の雨天練習場が第2グラウンドに完成する。		
		II月に東京都で開催された日本管楽合奏コンテストで、吹奏楽部が高校B部門に出場し、 最優秀賞を受賞する。		
	平成23			
2011	平成23	8月に岩手県で開催されたインターハイで、陸上部の鈴木舜也さんが男子走幅跳に出場し、 6位に入賞する。		

### ■ 2012年から創立120周年(2021年)まで

2012	平成24	7月に新潟県で開催されたインターハイで、陸上部の木村佳代さんが女子やり投げに出場する。
		II月に横浜市で開催された全国高等学校吹奏楽大会に、吹奏楽部が出場し審査員長賞を 受賞する。
		I2月に神奈川県で開催された全国高等学校弓道選抜大会で、弓道部の近藤雅麗さんが 愛知県代表として男子個人に出場する。
2013	T. 15.05	8月に長崎県で開催された全国高等学校総合文化祭の吹奏楽部門に、吹奏楽部が愛知県 代表として選抜され出場する。
	平成25	8月に福岡県で開催されたインターハイで、弓道部の川合修治さんと河合政志さんと渡邊篤さんと川口楓也さんと中村悠人さんが男子団体に出場する。
2014	· 平成26	この年度の新入生から、Iクラス減り、普通科5クラス、商業科Iクラス、生活文化科Iクラスとなる。 この年度の新入生から、新しいデザインの制服にかわる。
		8月に東京都で開催されたインターハイで、弓道部の石川遥菜さんと井上由依さんと 清田安里さんと杉原未於さんと井村梓乃さんと葉山真伊さんが女子団体に出場し、4位 に入賞する。
		II月に横浜市で開催された全国高等学校吹奏楽大会に、吹奏楽部が出場し実行委員長賞を受賞する。
2015	平成27	7月に滋賀県で開催された全国高等学校総合文化祭の美術、工芸部門に、美術部の齋藤亘さんと河合喜伸さん(共同制作「雫」)が愛知県代表として選抜され出品する。
2015		9月に和歌山県で開催された国民体育大会で、弓道部の柴田宏祥さんが愛知県代表と して選抜され、男子団体に出場する。
2016	平成28	5月27日に18歳選挙権の啓発活動と7月の参議院議員選挙にむけて田原市選挙管理委 員会事務局の指導により、主権者学習の一環として模擬投票を行う。
		I 2月に名古屋市で開催された全国高等学校弓道選抜大会で、弓道部の坂本聖さんが 男子個人に出場する。
		この年度の新入生から、商業科が総合ビジネス科となる。
2017	平成29	I 2月に滋賀県で開催された全国高等学校弓道選抜大会で、弓道部の河合琴音さんと 田中亜実さんが女子個人に出場する。
	平成30 "	この年度の新入生から、Iクラス減り、普通科4クラス、総合ビジネス科Iクラス、 生活文化科Iクラスとなる。
2018		8月に静岡県で開催されたインターハイで、弓道部の河合琴音さんが女子個人優勝を果たす。
		I 2月に岡山県で開催された全国高等学校弓道選抜大会で、弓道部の金田光莉さんと 市川歩那海さんと河合希美さんと河合彩伽さんが愛知県代表として女子団体に出場する。
	平成31 令和元年	3月1日に成章特別賞(第1号)を弓道部の河合琴音さんが受賞する。
2019		7月に佐賀県で開催された全国高等学校総合文化祭の文芸部門(文芸部誌部門)に、 新聞文芸部(『イナカプレス』)が愛知県代表として参加する。
		8月に沖縄県で開催されたインターハイで、陸上部の河邉大空さんが男子やり投げに出場する。
	_	2月5日に最後の蔵王山登頂マラソン大会が行われる。
2020	令和2 	この年度の新入生から、Iクラス減り、普通科3クラス、総合ビジネス科Iクラス、 生活文化科Iクラスとなる。
		新型コロナウイルス感染症対策のため4月7日から休校となり、6月1日に学校が再開する。
2021	· 令和3 ·	4月30日に創立120周年記念行事として、オオタザクラ植樹式が行われる。
		8月に和歌山県で開催された全国高等学校総合文化祭の文芸部門(詩部門)に、文芸部の 柳川尚輝さんが愛知県代表として参加する。
		I0月20日に創立I20周年記念式典がYouTubeのライブ配信で行われる。